

随意契約（相手方指定）調書

件名	荒川区障がい者就労促進事業業務委託	5200105
工（納）期	令和5年3月31日	
契約締結日	令和4年4月1日	
契約金額	7,340,520円（消費税込み）	

契約相手方	特定非営利活動法人 荒川区心身障害者事業団 (法人番号：2011505000812)	
相手方指定理由	別紙に記載のとおり。	
備考	複合（単価・総価）契約	

業者選定理由書

<p>件 名</p>	<p>荒川区障がい者就労促進事業業務委託</p>
<p>指定業者 （案）</p>	<p>名 称 特定非営利活動法人 荒川区心身障害者事業団 所在地 荒川区町屋3丁目30番4号101 代表者 理事長 新井 基司</p>
<p>指定理由</p>	<p>本件は、障がい者の就労を促進するための就労訓練や雇用者側との調整などを行う業務委託である。 主管課からは、契約締結請求にあたり、部の機種・業者選定委員会の了承を得たうえで、上記業者を契約の相手方としたい旨の依頼があった。</p> <p>経理課において検討したところ、 上記法人は、荒川区において、障がい者の一般就労と福祉的就労の間である中間的な就労の場の確保に取り組むために設立された、区内唯一の法人である。 本庁舎清掃業務において本事業による就労コーディネーターとジョブコーチを派遣し、障がい者の職場定着支援を行っており、障がい者の就労訓練、職場環境の整備等十分なノウハウを有している。 主管課において令和3年度の履行状況の評価を行っているが、令和3年度訓練受講者計3名が必要な技術を習得し就職活動に役立てられていることから、障がい者の就労の機会を着実に増やしており、履行状況は良好である。</p> <p>以上のことから、上記業者を相手方に指定した随意契約を締結する。</p>
<p>その他 特記事項</p>	<p>根拠規定：地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 （性質又は目的が競争入札に適さないもの）</p>